

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200006

# 看護教育特論 Nursing Education

担当教員	村井 嘉子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	教育学基礎理論、看護基礎教育、看護継続教育、看護卒後教育、看護教育制度・関連法規				
学習目的・目標	<p>《学習目的》            教育学、教育制度の本質的な理解の上に、看護学の教育課程・教育組織、教育方法、研究の特徴について教授する。            また、我国の看護教育の歴史や諸外国の看護教育の現状も概観し、看護学教育の課題や将来について教授する。            《学修目標》 上記の内容について学修する。</p>				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	◇オリエンテーション 教育・学習理論の歴史の変遷 ※受講生の背景、将来の進路を参考に授業内容の一部を修正することもあり得る			講義	村井
2～4	教育・学習理論の歴史の変遷と看護教育の統合 看護学を検討するための基盤 看護基礎教育・卒後教育・継続教育との関連性 看護教育制度、関連法規			講義・討議	村井
	看護教育の歴史の変遷、教育課程編成（1） 看護教育の歴史の変遷、教育課程編成（2）			講義・討議	
5～6	看護教育における教育方法と評価（1）			講義・討議	村井
7～8	看護教育における教育方法と評価（2）				
9～10	成人教育実践と看護教育学研究（1）			討議・プレゼン	
	成人教育実践と看護教育学研究（2） 卒後教育・継続教育教育システム				
11～12	看護教育・臨床現場における課題（1）			討議・プレゼン	村井
	看護教育・臨床現場における課題（2）（事例検討）				
13～14	看護の役割拡大と裁量権（1） 高度実践看護師制度等の背景と動き			講義・討議	村井
	看護の役割拡大と裁量権（2） 諸外国の教育および高度実践看護師の活動				
15	これからの看護教育の方向付け・まとめ				
教科書	授業の中で提示する。				
参考図書等	授業の中で提示する。				
評価指標	出席によるディスカッション及びプレゼンテーション50%、最終レポート50%				
関連科目	専攻領域と関連づけて看護教育を考えて欲しい				
教員から学生へのメッセージ	現状について論理的、かつ建設的にディスカッションできることを期待します。				